

令和5年度当初予算のポイント

予算規模 419億8,000万円

(対前年度比 20億1,000万円、5.0%の増)

歳入(予算審議資料P6)

- **市税の増**
67億3,025万円(1億8,529万円増、2.8%増)
・個人、法人市民税、固定資産税、たばこ税の増
- **地方交付税の増**
128億9,100万円(1億2,568万円増、1.0%増)
- **国庫支出金の増**
48億6,683万円(1億8,544万円増、4.0%増)
・保育所等整備交付金の増
- **寄附金の増**
10億210万円(9,152万円増、10.1%増)
・ふるさと支援寄付の増

歳出(予算審議資料P8)

- **物件費の増**
56億511万円(4億8,040万円増、9.4%増)
・庁舎建設事業(庁用器具費等)の増
・教育用コンピュータ整備事業の増
- **積立金の増**
11億8,711万円(1億493万円増、9.7%増)
・ふるさと支援寄附基金積立金の増
- **普通建設事業費の増**
82億8,405万円(6億6,939万円増、8.8%増)
・庁舎建設事業の増
・保育所等整備事業費補助金の増

新規事業 ①

- 1 防災総務費(情報共有電子地図構築業務)** 2,200千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P39)
災害時に被害情報等を収集、一元管理することで、初動期における災害対策本部の意思決定を支援するシステムを構築し、市民への災害情報等の正確かつ迅速な情報提供を図る。
- 2 シティプロモーション事業** 22,000千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P56)
八女市の魅力をより効果的に発信するための推進計画の策定と、SNS・電子雑誌等を含めた多様な発信手段を活用することで、観光の発展や地域経済の活性化、移住・定住・交流人口の拡大、ふるさと納税の拡大等へつながる戦略的な対外広報を推進する。また、市民ライターの育成等、市民を巻き込んだ情報発信を展開し、シビックプライドの醸成や市外からの交流へつなげ、市内外における八女市ファンを増加を図る。
- 3 養育費確保支援事業** 300千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P136)
ひとり親世帯の養育費確保のため、児童の養育者への養育費の取り決めを行うための公正証書等作成費用の一部および養育費の安定確保のために、児童の養育者が保証会社と養育費保証契約を締結した際の保証料の一部を補助する。これにより、ひとり親家庭の安定と子育ての充実に向けた支援を行う。
- 4 やめっこ未来応援金事業** 89,440千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P145)
核家族化が進み地域のつながりも希薄となる中で、伴走型相談支援の充実と経済的支援を一体として実施する事業。孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境整備を図る。

新規事業 ②

- 5 **低所得妊婦初回産科受診料支援事業** 630千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P154)
低所得の妊婦の経済的負担軽減を図るとともに、当該妊婦の状況を継続的に把握し、必要な支援につなげる。
- 6 **農業振興一般事業(農業先端技術研究事業費補助金)** 1,000千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P197)
国・県・民間企業等では、農業現場が抱える課題を解決すべくスマート農業の導入を強く推進している。一方で技術的・資金的課題も多いことから、先端技術を活用したスマート農業の調査研究を支援し、農業先端技術の導入促進を図る。
- 7 **農業生産振興事業(農産物普及活動支援事業費補助金)** 1,500千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P198)
八女商工会議所および茶関係団体等が昨年度より実施している「八女茶ソムリエスクール事業」の受講者が、八女茶の素晴らしさを知りおいしく淹れる方法を正しく学ぶことで、八女茶のファンとなり多方面で八女茶を伝えることができる人材を育成する。また、八女茶の愛好者かつ愛飲者を増やし消費拡大に繋げることで、地域経済の活性化に寄与することを目的に支援を行う。
- 8 **中学校教育振興費(eスポーツ部創設)** 1,570千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P245)
令和7年度義務教育学校開校に向け、新しい学校の特色として見崎中学校にeスポーツ部を創設し、地域スポーツとして発展させ、「学校を核とした地域づくり」に取り組む。

新規事業 ③

- 9 **小学校水泳指導事業** 3,933千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P248)
水泳の授業をより効果的なものとし学校教員の水泳指導力向上を図るため、民間プールを活用し、水泳指導の委託を行う。
- 10 **図書館本館整備事業** 5,703千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P256)
昭和59年度に建設された八女市立図書館本館は、老朽化が進んでおり、合併後の本館機能の充実、および市民のニーズの変化に対応した図書館サービスを提供するため、八女市立図書館本館整備計画検討委員会を立ち上げ、八女市立図書館本館基本計画を策定する。
- 11 **スポーツ推進事業(スポーツ健康づくり事業)** 3,000千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P257)
スポーツ健康づくり教室(年5回程度 30名程度)および、スポーツ健康づくりイベントを開催(10月のスポーツ健康づくりフェスタ時に講演等を予定 100名程度)し、市民スポーツの推進を図る。
- 12 **岩戸山歴史文化交流館運営事業(岩戸山古墳プロモーション事業)** 6,000千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P269)
歴史文化交流館は令和7年に開館10周年を迎え、また、令和9(2027)年には磐井の乱(527年)から1500年の節目を迎える。その記念事業を充実したものとするために、岩戸山古墳をはじめとする地域の文化遺産の普及啓発、情報発信、観光誘客を効果的に実施するための基本方針やプロモーション計画の検討と事業展開を図る。

拡充事業 ①

- 1 再生可能エネルギー利活用事業(住宅用太陽光発電システム等設置費補助金)** 6,000千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P110)
現行の住宅用太陽光発電システム設置または蓄電池の同時設置の補助金に加え、既存の太陽光発電システムに蓄電池を設置する場合についても対象を拡大する。
- 2 権利擁護事業(成年後見制度利用支援助成金)** 4,440千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P130)
成年後見制度を必要とする障がい者(児)が、積極的に制度を利用できるよう、同事業の対象として広く低所得者をはじめ、市長による申立以外の本人や親族による申立の場合の申立費、および報酬ならびに後見等監督人が選任させる場合の報酬も含めて助成対象とする。
- 3 児童虐待防止対策支援事業** 14,224千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P139)
児童虐待防止対策として、子どもとその家庭等を対象に相談、家庭支援を実施するために、新たに家庭児童相談員1名を黒木支所に増員(本庁3名と黒木支所2名)し、業務対応を拡充する。
- 4 特別保育(その他)事業(保育対策総合支援事業費補助金)** 12,990千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P142)
市内の私立保育所等が行う次の保育対策総合支援事業に対し補助を行う。
①医療的ケア児保育支援事業②保育所等におけるICT化推進事業③保育環境改善等事業

拡充事業 ②

- 5 **保育所等整備費補助事業** 432,763千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P144)
私立保育所等の改築等事業および防犯対策強化整備事業に対する補助を行い、受入れ数の拡大と保育環境向上を図る。(改築1件、移転改築2件、大規模修繕1件)
- 6 **成人健康相談・健康教育事業(リモート健康相談、脈波測定装置を導入した健康教室)** 3,539千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P171)
市民が健康に対する不安や健診結果の見方などを気軽に相談できる窓口として健康相談を実施し、感染症の流行や外出できない方などを対象に、スマートフォン等を使いリモートによりサービスを展開する。
また、血管のしなやかさを数値化して表すことができる脈波測定装置を導入し、健康教育や健康相談の場において測定することで市民の健康管理に役立てる。
- 7 **各種検診・健診事業(健診Web予約受付)** 3,102千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P172)
各地区で市が行う健診等における検診および特定健診に、予約受付システムを導入しWebや電話による予約を一元管理し、市民サービスの向上と円滑な事業の推進を図る。
- 8 **新規就農者育成総合対策事業(新規就農促進支援事業補助金(市単独))** 24,412千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P195)
担い手の育成・確保により持続的な産地形成を図るため、農業次世代人材投資事業費補助金または新規就農者育成総合対策事業費補助金(国補助金)の交付対象者に対し、一律100万円の補助金を交付する。

拡充事業 ③

- 9 **有害鳥獣対策事業(イノシシ侵入防止柵整備事業補助金)** 9,500千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P202)
有害鳥獣による農林産物の被害及び生活環境への被害が増大する中、農林産物の被害を軽減するための侵入防止柵整備に対する補助金の補助率を30%から50%へ拡充する。
- 10 **八女材普及促進住宅資材助成事業** 45,000千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P203)
八女材の需要拡大を図り、林業の発展と木材・木造住宅関連産業の活性化並びに市内への定住化促進に資するため市内に自らが居住するための新築・増築する木造住宅に対する補助金を80万円へ拡充する。
- 11 **竹林整備対策事業(竹林保全整備促進事業補助金)** 21,772千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P205)
竹資源の有効活用を図り、もって竹林の維持保全並びに荒廃竹林の拡大防止および解消を促すため、市内の竹林から市内の竹材加工業者に搬入する竹材1キログラム当たりの補助金を6円から8円に拡充する。
- 12 **物価高騰に伴う学校給食費等に関する負担軽減事業** 65,538千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P246)
新型コロナウイルス感染症やロシアによるウクライナ侵略等の影響により、市立学校の給食食材費等が高騰するなか、子ども達の健やかな成長を支えるため、食材費の高騰分(小・中学校ともに10%相当額)を1年分支援するとともに、4月から7月分までの4か月間の給食費について、月額保護者負担分を2,000円とし、小学校4,300円の給食費に対して2,300円を支援、中学校5,000円の給食費に対して3,000円を支援する。

拡充事業 ④

- 13 **教育相談員派遣事業** 27,574千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P247)
様々な課題を持つ児童・生徒、保護者、教員の相談窓口として課題解決にあたり、心理面・福祉面等のサポートを行う専門職(スクールソーシャルワーカー)を1名増員し、4名を配置することで、よりきめ細やかな支援を行う。
- 14 **八女文芸事業(「五木寛之特別企画展」の開催)** 6,316千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P263)
多くの文化人、著名人を輩出している八女市の特色を活かし、文芸事業を核としたまちづくりを取組みの一環として「五木寛之特別企画展」を開催する。
- 15 **成年後見制度利用支援事業(介護保険事業費特別会計)** 3,360千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P277)
判断能力が十分でない高齢者および知的障害者ならびに精神障害者が、成年後見制度を利用するに当たり必要な費用を負担することが困難な場合に費用助成を行う。①助成内容を審判請求に係る費用および成年後見人等に対する報酬の全部又は一部に拡充、②利用支援対象者を拡充する。

主な建設事業など

- 1 **庁舎建設事業** 3,710,460千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P98)
- 2 **道路新設改良事業** 588,697千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P211)
- 3 **河川改良事業** 259,800千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P217)
- 4 **治水整備事業** 61,800千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P218)
- 5 **小中学校長寿命化改修事業** 256,747千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P243)
- 6 **上水道整備事業(豊岡地区水道整備)** 835,000千円
(主要な事業の事業計画兼事業説明書 P283)

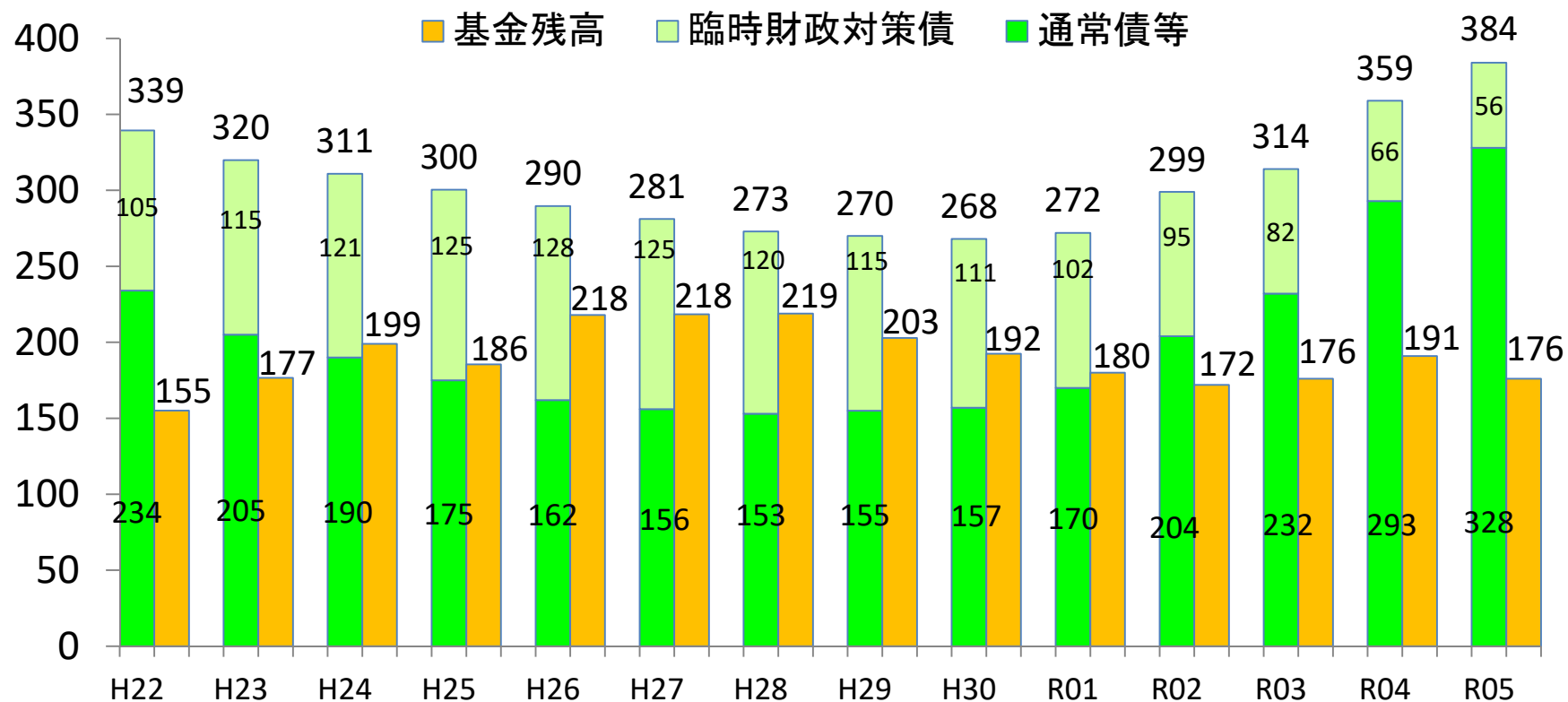
一般会計市債・基金残高の推移

臨時財政対策債とは・・・形式的には自治体が地方債を発行するが、償還に要する費用は、後年度の地方交付税で全額措置されるため、実質的には交付税の代替財源

○市債の現在高(令和5年度末見込み)
約383億7,900万円 (約24億4,500万円の増)

○基金の現在高(令和5年度末見込み)
約175億9,000万円 (約15億3,200万円の減)

(単位:億円)



※R4・R5は見込額 **10**